

専門基礎科目(専攻共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF003	国際公共政策リサーチ・ワークショップ	8	2.0	1・2	通年	応談		国際公共政策専攻全教員	研究関心や着想を修士論文のテーマ設定に結び付け、かつ、研究倫理を踏まえて、自立的に研究プロセスを管理する能力及びリサーチデザイン能力の育成を図るため、複数教員との間で定期的に意見交換を行う。	

基礎科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF101	国際公共政策の政治学	1	2.0	1	春AB秋AB	水6	人社A519	国際関係分野全教員	政治学の視点から研究・論文執筆を行う大学院生を対象に、研究や論文執筆の基本的方法について指導する。	国際関係分野の学生は、「国際公共政策の政治学」、「国際政治経済学I」、または「国際政治経済学II」必修。
01DF102	社会学基礎理論	1	2.0	1・2	春AB秋AB	水5	3K220	社会学分野全教員	社会学の基礎理論を広く学ぶと共に、社会学という分野において各自の問題を立て、データを集め、考察し、論文にまとめるという一連の作業を進めるためのトレーニングを行う。	社会学分野の学生は必修。
01DF103	国際政治経済学I	1	2.0	1	春AB秋AB	水2	3K219	国際関係分野全教員	国際政治経済学に関する各専門分野において、研究倫理を踏まえて、高度な研究を推進し得る基礎的能力を開発し、グローバルな公共政策上の課題に対して多様な視点から対応策を提示できる柔軟な思考力を育成することを主な目的とする。	国際関係分野の学生は、「国際政治経済学I」、「国際政治経済学II」、または「国際公共政策の政治学」必修。
01DF104	国際政治経済学II	1	2.0	1・2	春AB	金4, 5	3K326	中村 健史	This course aims at fostering student's understanding of International Political Economy/International Relations by giving basic knowledge on theories and histories International Political Economy/International Relations. After the completion of this course, students will be able to critically evaluate different theoretical approaches to International Political Economy/International Relations and put their research topics in the context of discourses of International Political Economy/International Relations. Upon which discipline this course is to put emphasis will be determined based on the student's research topics.	英語で授業。 国際関係分野の学生は、「国際政治経済学I」、「国際政治経済学II」、または「国際公共政策の政治学」必修。
01DF107	国際公共政策論	1	1.0	1・2	秋C	水5, 6	3K227	五十嵐 泰正, 近藤 康史, 関根 久雄, 赤根谷 達雄, 柏木 健一, 東野 篤子, ウラノ エジソン ヨシアキ	国際的価値の実現と国内的価値の保護との葛藤という現実的な課題に学問的に深く取り組み、公共の利益に資するための最適な処方や有意義な提言を行うための思考力や研究能力を養成する。	
01DF110	開発学原論	1	2.0	1・2	春学期	金1, 2	3K219	モハメド マレク アブドゥル	The world economy is rapidly changing, and is confronting many challenges ranging from income inequality/gap, poverty/middle income trap, food insecurity, productivity/skill gap, institutional differences, conflicts, gender gap, etc. How can we quantify and appreciate these challenges? What tools do we have to evaluate the different technological and institutional innovations aiming to elucidate these challenges? We do not response these questions with narratives and abstract theory. Rather, we examine detailed survey data and look at policies that have been attempted and evaluated scientifically.	01DP747, 01DZ655と同一。 英語で授業。

専門科目(講義科目) 国際関係分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF204	現代政治分析	1	2.0	1・2	春AB	金1, 2	人社A519	近藤 康史	現代政治を分析するために必要な理論や方法について、特に欧米で展開されている最新の政治理論に焦点を当てて検討する。	西暦奇数年度開講。
01DF206	国際政治理論	1	2.0	1・2	春AB秋AB	火3	人社A519	南山 淳	現代国際政治理論の最新研究動向について解説しながら、複雑化するグローバルな政治現象を理論的に分析するための手法について検討する。	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF208	国際政治史II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	金5	3K414	松岡 完	20世紀、とりわけ冷戦期における国際政治の歩みについて、米ソ関係、大国と小国あるいは植民地との関係、国連の活動、紛争と平和など多岐にわたる視点から検討する。	西暦奇数年度開講。
01DF212	比較政策規範論II	1	2.0	1・2	秋AB	月5, 6	3K325	コーヴェル チャールズ	This course focuses on normative dimension of public policy issues with specific reference to issues in the area of government and public administration.	西暦奇数年度開講。 01DZ500と同一。 英語で授業。
01DF214	アメリカ政治論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	火1	人社 A519	鈴木 創	選挙と政策形成を中心に現代アメリカ政治の基本的な構造を考察するとともに、アメリカ政治分析の手法に関する入門的トレーニングを行う。	西暦奇数年度開講。
01DF216	日本の公共政策	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木5	人社 A519	竹中 佳彦	公共政策論の基本的な理論を講義し、基本的文献の講読も行いながら、政治学や現代日本政治に対する理解を深める。	西暦奇数年度開講。
01DF292	計量分析IIA	1	1.0	1・2	春AB	月2	8B201	崔 宰栄	計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客觀化、推定等のため、多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、分析データの調査方法と、計量分析ツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。計量分析の概要、基礎集計(度数分布)、記述統計(代表値、散布度)など統計の基本を理解し、日本社会と計量分析IBを勉強するための土作りを行う。	01DP557, 01DR120と同一。
01DF293	計量分析IIB	1	1.0	1・2	春AB	水2	8B201	崔 宰栄	計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客觀化、推定等のため、多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、分析データの調査方法と、計量分析ツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。そのため、日本社会と計量分析IAで学んだ知識(基礎集計、記述統計)を土台とし、関連分析(相関分析、回帰分析)を中心とした、計量分析の入門的な概念を理解し、発展させる。	01DP567, 01DR121と同一。
01DF294	公共政策論IA	4	1.0	1・2	春AB	木3	8A107	川崎 レスリータック	The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail.	西暦奇数年度開講。 01DP718, 01DR116, 01DZ540, 01EH037と同一。 英語で授業。
01DF295	公共政策論IB	4	1.0	1・2	春AB	木4	8A107	川崎 レスリータック	The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail.	西暦奇数年度開講。 01DP719, 01DR117, 01DZ542, 01EH069と同一。 英語で授業。
01DF401	比較政治学I	1	2.0	1・2	春AB	月5, 6	3K326	岩崎 美紀子	比較政治学の理論と方法論を検討し、分析枠組の重要性を把握する。近代化と民主化の関連について主要国の比較分析を行う。	
01DF404	国際安全保障論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	月4	3K219	赤根谷 達雄	アジアおよび世界の国際安全保障問題、日本の安全保障政策、安全保障関連の国際関係理論を検討する。扱うテーマは、非伝統的安全保障や国際政治経済学を含む。	西暦奇数年度開講。
01DF413	ロシア・東欧の国際関係II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	金3	3K415	中村 逸郎	本講では、ロシアを中心に旧ソ連構成国と東欧諸国の国際関係について考察します。ロシアはエネルギー資源を用いて周辺諸国にたいして外交攻勢をかけていますが、その一方でこれらの国々はロシアにたいする反発を強めています。こうした実態について、ロシア語と日本語の文献を読みながら分析していきます。	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF415	ヨーロッパ国際関係論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木2	3K426	東野 篤子	欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどについて考察する。 文献のレビュー発表を中心とするため、詳しくは履修者と相談の上決定する。	西暦奇数年度開講。 01DZ526と同一。
01DF417	中国政治外交論II	1	2.0	1・2	秋C 秋ABC	応談 木4	3K126	毛利 亜樹	C期間は集中的に実施します。国際秩序は変化するという見通しが議論されています。この国際環境における中国の台頭と関係国の反応について、英語及び中国語の文献を読みながら分析します。	西暦奇数年度開講。 01DQ353と同一。
01DF423	国際法II	1	2.0	1・2	秋AB	木3, 4		吉田 梢	国際法と国家の一般理論に係る諸問題を取り上げる。テキストとして、Hans Kelsen, General Theory of Law and State (1946)その他欧語論文等を扱う。	西暦奇数年度開講。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。
01DF502	国際文化論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	火5	3K325	前川 啓治	この講義では、文化人類学の自然と文化という基本的概念を、種々の民族誌の講読によって検証し、新たな自然と文化の概念化を試みる。	西暦奇数年度開講。
01DF506	文化変動論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	火1	3K325	鈴木 伸隆	最新の研究動向を視野に入れながら、主に東南アジアにおける文化変動に関する諸問題を具体的に考察する。文化変動論演習と併せて受講すること。日本語で講義を行う。	西暦奇数年度開講。
01DF508	開発人類学II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木2	3K227	閑根 久雄	社会開発など途上国において生起する近代的諸現象に関わる開発学的および人類学的諸研究を取りあげ、理論的な研究と共に、応用(実践)的に関与する人類学の可能性と方向性について議論する。開発人類学演習!とあわせて受講すること。	西暦奇数年度開講。
01DF547	国際金融と政策	1	2.0	1・2	春AB	水1, 2	3A212	モゲス アブ ギルマ	The course is an advanced theory and application of international finance theory and policy for graduate students. The main topics for discussion include real business cycle theory, global imbalances, exchange rate determination, short term and long run adjustments to trade flows, sovereign debt and default risks, determinants of international capital flows and multinational production, and international financial policy and coordination.	01DP733, 01DZ656と同一。 英語で授業。
01DF590	日本と国際政治IA	1	1.0	1・2	春AB	火5	人社 A206	大友 貴史	This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues.	西暦奇数年度開講。 01DR468と同一。
01DF591	日本と国際政治IB	3	1.0	1・2	秋AB	木4		大友 貴史	This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues.	西暦奇数年度開講。 01DR469, 01DZ531と同一。
01DF596	現代日本の国際関係IIA	1	1.0	1・2	春AB	火3	3K219	潘 亮	This course examines the historical background of modern Japanese foreign relations with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged. Those who are taking this course shall also take 日本社会と外交1B (01DR316).	西暦奇数年度開講。 01DR106, 01DR315, 01DR472, 01DZ562と同一。
01DF597	現代日本の国際関係IIB	1	1.0	1・2	春AB	火4	3K219	潘 亮	This course examines Japanese foreign relations during and after the Cold War era with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged. Those who are taking this course shall also take 日本社会と外交1A (01DR315).	西暦奇数年度開講。 01DR107, 01DR316, 01DR473, 01DZ563と同一。
01DF599	計量経済学I	1	1.0	1	秋C	火5, 6	3A305	ユウ ゼンフェイ	This course is the first half of an introduction to Econometrics. We will begin with the linear regression model and its estimation and inference. Then we will introduce linear models with endogeneity. In addition to analytical exercises, students will receive practical questions requiring analyzing data using statistical software package Stata.	01DZ602と同一。 英語で授業。
01DF600	計量経済学II	1	1.0	2	春A	火5 火6	3B406	ユウ ゼンフェイ	This course is the second half of Econometrics. It covers instrumental variable regressions, linear panel models, limited dependent variables, and popular methods in program evaluations.	01DZ603と同一。 英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF601	公共政策とマネージメントI		1	3.0	1・2	秋ABC	木6,7	キンポ ネイサン ギルバート	This course aims to provide students with a critical understanding of public policy, administration and management in the developing world within the context of globalization. Combining elements of political science, development studies, economics, sociology, international relations, ethics and other disciplines, it examines concepts of power, government and governance; the major theories, approaches and issues in public policy, administration/management and governance; development administration/management; and the process of public policy formulation, implementation and evaluation. The course tackles such aspects of public administration/management as the bureaucracy; administrative reform; public financial management; development planning; decentralization and local governance; public enterprises and public-private partnerships; and participation. Special attention will be devoted to such topics as "new public management"; poverty and inequality; civil society in governance; corruption and anti-corruption; "good governance"; social protection; women and governance; energy and water; transportation and communication; climate adaptation, vulnerability and resilience; and migration. The course is taught in English.	01DP650, 01DZ674と同一。 英語で授業。
01DF602	アジア政治論IA	1	1.0	1・2	春AB	木3		茅根 由佳	本講義では、多様性に富んだ現代東南アジア政治のあり方について学ぶ。具体的には各国の政治史を中心に、国家形成と国民統合をめぐる諸問題について検討する。	西暦奇数年度開講。 01DQ557と同一。
01DF603	アジア政治論IB	1	1.0	1・2	秋AB	木3		茅根 由佳	本講義では、東南アジア各国が抱える宗教とナショナリズムの問題について検討する。具体的には、フィリピン、タイ、インドネシア、マレーシアを事例として、各國の政治史から宗教と国民統合をめぐる問題について議論する。	西暦奇数年度開講。 01DQ558と同一。
01DF606	政策評価分析IA	1	1.0	1・2	春AB	火3	3K427	松島 みどり	In this class, students will learn how policies and programmes influence our lives as individuals, families, and communities. Also, students will gain knowledge about policy and programme evaluation. We will explore actual examples from around the world using literature and critically discuss policy and/or programme issues at all levels of governmental and non-governmental policy regimes. Further, we will explore how the impact of a policy differs depending on the beneficiaries and which factors contribute to these differences.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DF607	政策評価分析IB	1	1.0	1・2	秋AB	火3	3K427	松島 みどり	This class will build on the spring semester's 'Policy Analysis and Programme Evaluation IA' and advance students' understandings of how policy and programmes influence our lives using materials drawn from academic journals. Additionally, students will discuss the importance and consequences of policy evaluations. Thus, students will learn how researchers should present the results of analyses and how policy makers should interpret research results for the general public.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。

専門科目(講義科目) 社会学分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF302	知識社会学II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	金5	3K220	葛山 泰央	啓蒙と「社会学的思考」の系譜をテーマに、啓蒙以後の「社会学以前の「社会学的思考」」の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容してゆくのかを探求することにしたい。 文献:アレクシス・ド・トクヴィル『アメリカのモクラシー』(岩波文庫)ほか	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF304	医療社会学II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木4	人社A206	奥山 敏雄	病とともに生きるとは、身体や自己の解体の危機に直面して、それへの対処をしつつ日々生きることであるが、そうした経験について社会学的に考えることを目標とする。	西暦奇数年度開講。
01DF308	逸脱行動論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	火2	人社A202	土井 隆義	現代の青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容について考察をおこなう。現代の青少年の逸脱行動を社会学的に考えるうえで、人間関係に対する彼らの社会的メンタリティの変化は非常に重要な要因となっている。この授業では、いわば人間関係論的な観点から、逸脱行動論の理論的枠組みの再構築を目指す。	西暦奇数年度開講。
01DF314	歴史社会学II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	水2	人社A205	野上 元	社会学において歴史的な研究をする意義は何か?という問い合わせを共有しながら、歴史社会学の様々な「方法」を考える時間としたい。	西暦奇数年度開講。
01DF316	都市社会学II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	月2	人社A205	五十嵐 泰正	グローバル化する都市や地域コミュニティを起点として、移動と定着の現代的な意味を考察する。	西暦奇数年度開講。
01DF317	社会調査方法論I	1	2.0	1・2	通年	集中	人社A401		社会学という学問における量的・質的な調査法について幅広く学び、完成度の高い論文を執筆するためのトレーニングを行う。	西暦奇数年度開講。 非常勤講師。
01DF339	労働社会学I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木2	人社A205	森 直人	労働および関連諸領域の社会学的分析に必要な理論的・方法論的検討を行う。	西暦奇数年度開講。
01DF346	国際社会政策論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	月5	3K220	ウラノ エジソン ヨシアキ	国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなっている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	西暦奇数年度開講。 01DP765、01DZ507と同一。 英語で授業。 要望があれば英語で授業。 日本語と英語で授業(Class is held both Japanese and English)
01DF391	教育社会学II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	金4	1C401	黄 順姫	少子化、グローバル化、インターネット社会化のなかで、教育政策・学習指導要領の歴史的変遷を考察し、2010年代における学校教育の問題を、特に、学校文化論、学力と進学意欲の階層差、部活動と体罰、教育とジェンダー、インターネットの功罪、学校生活の不安・中退を検討し、学校の多様化、教育の格差是正、揺らぐメリトクラシーとライフコース型志向、学びの方法転換を通して新しい学校化社会をについて講義を行う。	西暦奇数年度開講。
01DF393	ジェンダー社会論	1	1.0	1・2	通年	集中				非常勤講師。

専門科目(演習科目) 国際関係分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF221	比較現代政治演習II	2	3.0	1・2	春ABC	応談		近藤 康史	特に欧米で展開されつつある現代政治、比較政治に関する文献を講読し、主に理論的な観点から検討する。政治理論・方法についての理解を深めるとともに、それらの理論を論文執筆に用いる可能性を検討する。	西暦奇数年度開講。
01DF223	国際政治学演習II	2	3.0	1・2	通年	火4	人社A519	南山 淳	冷戦後世界において形成されつつある「グローバルガバナンス・システム」の特質を現代国際政治理論の検討を通じて考察する。	西暦奇数年度開講。
01DF261	日本政治論演習III	2	3.0	1・2	通年	木6	人社A519	竹中 佳彦	現代日本の政治、とくに選挙や政党を対象とし、それに関する文献を輪読して討論しながら、それを通じて日本政治や政治学理論について理解を深め、実証分析や論文執筆の方法についても学ぶ。	02DJ112と同一。
01DF264	政治哲学演習III	2	3.0	1・2	春AB 秋AB	金6 金5, 6	3K325	コーヴエル チャールズ	This seminar focuses on themes in Western political thought in relation to contemporary public policy issues in the area of law, politics and economics. Selected Theme for Seminar II: Equity and Justice.	2019年度より2年おき開講。 01DZ550、02DJ115と同一。 英語で授業。
01DF273	アメリカ政治論演習III	2	3.0	1・2	通年	火2	人社A519	鈴木 創	アメリカの国内政治、特に選挙と政策形成過程に関する近年の文献を講読し、アメリカ政治の特質を考察する。	2019年度より2年おき開講。 02DJ124と同一。
01DF276	アメリカ外交演習III	2	3.0	1・2	通年	金6	3K414	松岡 完	現代アメリカ外交について、さまざまな指導者・事件・外交戦略・対外政策などを取り上げ、その特徴や意義、問題点などを検証する。	2019年度より2年おき開講。 02DJ127と同一。
01DF475	比較政治学演習IIA	2	1.5	1・2	春ABC	水5	3K326	岩崎 美紀子	比較政治学の理論と方法論に基づき、具体的なテーマを題材に演習を行う。	西暦奇数年度開講。
01DF476	比較政治学演習IIB	2	1.5	1・2	秋ABC	水5	3K326	岩崎 美紀子	比較政治学の理論と方法論に基づき、具体的なテーマを題材に演習を行う。	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF483	ヨーロッパ諸国際関係演習III	2	3.0	1・2	通年	月2	3K426	東野 篤子	ヨーロッパ諸国の外交及び政治、文化について具体的なテーマを素材にして考察します。論文の指導も行います。	2019年度より2年おき開講。 02DJ309と同一。
01DF485	ロシア・東欧論演習II	2	3.0	1・2					本講では受講生の研究テーマに基づいて、旧ソ連構成国及び東欧諸国の国内政治と外交政策について考察します。ロシア語の文献を読みますので、ロシア語の修得者が望ましい。	2018年度より2年おき開講。 02DJ311と同一。
01DF486	ロシア・東欧論演習III	2	3.0	1・2	通年	金4	3K415	中村 逸郎	本講では受講生の研究テーマに基づいて、旧ソ連構成国及び東欧諸国の国内政治と外交政策について考察します。ロシア語の文献を読みますので、ロシア語の修得者が望ましい。	2019年度より2年おき開講。 02DJ312と同一。
01DF489	国際安全保障論演習III	2	3.0	1・2	通年	月5	3K219	赤根谷 達雄	国際安全保障問題について、今日の課題、歴史、関連する国際関係理論等を、演習形式で批判的に検討し、理解を深める。また論文の執筆指導を行う。	02DJ315と同一。
01DF492	国際法演習III	2	3.0	1・2	春AB	水3-5		吉田 倭	国際法学の特に理論的な側面に係る諸問題につき、演習及び論文指導を行う。	2019年度より2年おき開講。 02DJ319と同一。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。
01DF497	中国政治外交論演習IIIA	2	1.5	1・2	春ABC	木3	3K126	毛利 亞樹	アジア太平洋の国際関係や外交・安全保障問題に关心を持ち、中国ファクターを検討する学生を対象とします。中国政治外交論も併せて受講されたい。This subject is designed for doctoral course students examine China factor and those who are interested in IR in the Asia-pacific, foreign and security policy. The students are expected to take 中国政治外交論, too.	2019年度より2年おき開講。 02DJ366と同一。
01DF498	中国政治外交論演習IIIB	2	1.5	1・2	秋ABC	木3	3K126	毛利 亞樹	アジア太平洋の国際関係や外交・安全保障問題に关心を持ち、中国ファクターを検討する学生を対象とします。中国政治外交論も併せて受講されたい。This subject is designed for doctoral course students examine China factor and those who are interested in IR in the Asia-pacific, foreign and security policy. The students are expected to take 中国政治外交論, too.	2019年度より2年おき開講。 02DJ367と同一。
01DF562	国際文化論演習III	2	3.0	1・2	通年	火6	3K325	前川 啓治	文化人類学に関する方法論と理論という観点から、演習と論文指導を行う。受講生の発表と質疑応答が主となる。	2019年度より2年おき開講。 02DJ332と同一。
01DF564	開発人類学演習II	2	3.0	1・2					途上国ならびに日本国内における社会開発や地域振興に関する人類学的研究テーマを設定する学生を主対象とする。参加学生には、毎学期研究発表を課す。	2018年度より2年おき開講。 02DJ334と同一。
01DF565	開発人類学演習III	2	3.0	1・2	通年	木1	3K227	閑根 久雄	途上国ならびに日本国内における社会開発や地域振興に関する人類学的研究テーマを設定する学生を主対象とする。参加学生には、毎学期研究発表を課す。	2019年度より2年おき開講。 02DJ335と同一。
01DF571	文化変動論演習III	2	3.0	1・2	通年	火2	3K325	鈴木 伸隆	グローバルな政治経済システムとの連関に着目しながら、文化変動に関する諸問題を対象に演習を行う。文化変動論IIと併せて受講すること。	2019年度より2年おき開講。 02DJ347と同一。
01DF578	社会科学方法論演習III	4	2.0	1・2	春AB	金5, 6	3B203	キンポ ネイサン ギルバート	This seminar aims to help Master's/Ph.D. students in the social sciences gain a thorough understanding of research methods and academic writing, as preparation for writing their Master's theses / Ph.D. dissertations. The course covers such topics as academic writing and social science research; choosing a research topic/focus; problem formulation; research proposal making; literature review; theoretical framework; methods and methodologies; formulation of the argument or findings; the main writing phase; and thesis presentation and defense. Students will also be taught about the style, mechanics, organization, sourcing, and formatting of an academic thesis.	01DP805, 01DZ568と同一。 英語で授業。
01DF581	中東・北アフリカ論演習IIA	2	1.5	1・2	春ABC	金5	3K426	柏木 健一	中東・北アフリカ諸国の経済発展と社会安定の課題について関連文献を購読し、報告する。また、論文指導も行う。	西暦奇数年度開講。
01DF582	中東・北アフリカ論演習IIB	2	1.5	1・2	秋ABC	金5	3K426	柏木 健一	中東・北アフリカ諸国の経済発展と社会安定の課題について関連文献を購読し、報告する。また、論文指導も行う。	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF586	社会科学方法論演習II	2	1.0	1・2	秋AB	火3	3K326	中村 健史	本演習の目的は社会科学全般に共通する方法論に習熟することによって、学位論文を方法論の觀点からブラッシュアップすることにある。文献講読による方法論の習得と、研究計画の発表および議論を並行して進める。本演習を通じて、研究倫理も含めて、社会科学方法論を体系的に理解するのみならず、方法論的側面における自らの研究の限界と意義を実践的に理解することが期待される。授業は履修者に応じて日本語ないし英語(または両方)で行われる。	日本語ないし英語で実施(Class is held either Japanese or English)。 西暦奇数年度開講。
01DF650	政策評価分析演習IA	2	1.0	1・2	春AB	火4	3K427	松島 みどり	In this class, students will learn impact evaluation methods using data. This class will begin with learning how to set evaluation questions and move on to quantitative analysis. Regarding evaluation methodologies, students will learn: causal inference and counterfactuals, randomized selection methods, regression discontinuity design, difference-in-differences, and matching. Students will be given homework and assignments to advance their understanding and research skills.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DF651	政策評価分析演習IB	2	1.0	1・2	秋AB	火4	3K427	松島 みどり	Based on what students have learned in 'Seminar on Policy Analysis and Programme Evaluation IA', students will apply their skills to practice. In the real world, researchers often use combined methodologies and consider various treatment levels. Thus, by using real world examples (secondary data), students will conduct impact evaluation and learn methodologies suitable to answer their own research questions. Also, using the knowledge gained from 'Seminar on Policy Analysis and Programme Evaluation IB', students will critically analyse the limitations of their own research. Students will be given homework and assignments to advance their understanding and research skills.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。

専門科目(演習科目) 社会学分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF357	知識社会学演習III	2	3.0	1・2	通年	金6	3K220	葛山 泰央	啓蒙と「社会学的思考」の系譜をテーマに、啓蒙以後の「社会学以前の「社会学的思考」の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の學問としての社会学が、制度の複合的連関を観察する「制度」として、いかに生成し変容してゆくのかを探求する。	2019年度より2年おき開講。 02DJ203と同一。
01DF360	医療社会学演習III	2	3.0	1・2	通年	木5	人社 A206	奥山 敏雄	医療社会学の重要な文献および医療社会学に関連する社会学の基礎文献を輪読するとともに、各自が設定したテーマに基づいて研究報告と論文作成指導を行う。	2019年度より2年おき開講。 02DJ206と同一。
01DF365	逸脱行動論演習II	2	3.0	1・2					現代の青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容についての研究報告をおこなう。現代の青少年の逸脱行動を社会学的に考えるうえで、人間関係に対する彼らの社会的メンタリティの変化は非常に重要な要因となっている。この授業では、いわば人間関係論的な観点から、逸脱行動論の理論的枠組みの再構築に関する研究報告とそれにもとづいたディスカッションによって各自の研究能力の育成を目指す。	2018年度より2年おき開講。 02DJ211と同一。
01DF366	逸脱行動論演習III	2	3.0	1・2	通年	火3	人社 A202	土井 隆義	現代の青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容についての研究報告をおこなう。現代の青少年の逸脱行動を社会学的に考えるうえで、人間関係に対する彼らの社会的メンタリティの変化は非常に重要な要因となっている。この授業では、いわば人間関係論的な観点から、逸脱行動論の理論的枠組みの再構築に関する研究報告とそれにもとづいたディスカッションによって各自の研究能力の育成を目指す。	2019年度より2年おき開講。 02DJ212と同一。
01DF372	歴史社会学演習III	2	3.0	1・2	通年	水3	人社 A205	野上 元	歴史社会学の古典/現代的な作品について検討する。それぞれの書物の単なる内容紹介ではなく、参加者の論文執筆を念頭に置きながら、研究者によってどのようにテーマが課題として浮かび上がり、いかなるデータと方法によってそれが歴史社会学的な記述へと仕上がっていったのかについて考えることにしたい。	2019年度より2年おき開講。 02DJ221と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF375	都市社会学演習III	2	3.0	1・2	通年	月3	人社A205	五十嵐 泰正	グローバル化する都市の重層的な営みを分析する視点を涵養し、社会学的な調査を論文執筆という成果につなげる方法論を検討する。	2019年度より2年おき開講。 02DJ224と同一。
01DF378	労働社会学演習III	2	3.0	1・2	通年	木3	人社A205	森 直人	労働および関連諸領域の社会学的分析に必要な理論的・方法論的検討を通じて、独自性のある研究論文の執筆を目指す。関連する諸文献を検討するとともに、各自の研究報告をもとにした討論を行う。	2019年度より2年おき開講。 02DJ227と同一。
01DF381	国際社会政策論演習III	2	3.0	1・2	通年	月6	3K220	ウラノ エジソン ヨシアキ	国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなっている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)。 2019年度より2年おき開講。 01DZ552, 02DJ230と同一。
01DF382	教育社会学演習I	2	3.0	1・2	通年	金5	1C405	黄 順姫	教育社会学における今日の学校教育の問題に関する論文、書物を輪読し、討論を行う。教育社会学(博士前期課程)の講義にも参加し、特別演習でより深く考察・分析・議論を行っていくことが望ましい。	2019年度より2年おき開講。 02DJ231と同一。